

# 孀恋村地域おこし協力隊員募集要項

## 「カフェの3歩先をつくる仕事。」



今、私たちにできる小さな種まきを。

### 【キャベツ出荷量日本一のむら】

群馬県孀恋村は、群馬県の最西端に位置し、西・南・北の三方を長野県と接しています。買い物などで長野県上田市・軽井沢町を生活圏とする人も多いです。夏は平均温度20.5度(8月)で涼しい一方で、冬は冷え込みが激しく、平均温度-5.3度(1月)で月2~3回の雪かきが必要です。都内までのアクセスは、孀恋村から隣接する軽井沢駅まで車で1時間、軽井沢駅から北陸新幹線で東京駅まで1時間、合計2時間の距離です。

〈孀恋村を象徴するモノ・コト・キーワード〉

- ・浅間山
- ・愛妻家の聖地（愛妻の丘）
- ・万座温泉
- ・鹿沢温泉
- ・キャベツ
- ・ウインタースポーツ
- ・キャンプ・アウトドア



浅間山とキャベツ畑

## 受入団体の想い

株式会社むらおもひには、「孀恋村の魅力をもっとたくさんの村外の人に知ってもらいたい、村に暮らす人たちにも改めて孀恋の良さに気づいてもらいたい、という想い。そして、その先には、次世代を担う若者や子どもたちが、ふるさとに誇りをもって、幸せに暮らすための土台をつくりたい。」という大きな夢があります。小さくとも一歩ずつ、私たちにできる孀恋村の未来づくりをしていきたいと思っています。「孀恋村に住んでみたい。」「孀恋村のために何かしたい。」という想いで孀恋村への移住を検討し地域おこし協力隊に応募された方と一緒に運営していくことで、同じ方向に向かって村を盛り上げていきたいと思っています。

私たちは、孀恋村の地域おこし協力隊1期生の時代から地域おこし協力隊の方々とお付き合いをさせていただいておりました。多くの自治体の中から、縁もゆかりもないこの地を選んで、この地で何かできないか一生懸命に考え活動してくれた様子をずっと見てきました。そして、卒業後もこの地で頑張りたいと思ってくれた方々が、様々な理由でやむなく離れていく姿を、歯痒い思いで見送りました。せっかく村外から想いを持ってきてくれた若者が、定着できない状況がとても残念でしたし、みすみす逃してしまうのは、地域にとっても大きな損失だと感じました。

そのため、そういう意欲ある若者が、卒業後も安心して残れる場所をつくりたい！という想いで、会社を立ち上げました。孀恋村にとっても、弊社にとっても、既存の村のカタチに囚われない、新鮮な考えを持つ若い人材が必要です！

私たちと一緒に小さな種まきを始めてみませんか。

株式会社むらおもひHP：<https://muraomohi.com/>

※我々の活動をご理解いただくために是非一度ご覧ください。



## 受入自治体（孀恋村）の想い

農業が盛んな孀恋村において、特産のキャベツなどの農作物は夏・秋に最盛期を迎える一方、農作物のない積雪期の販売収入や集客は長年の課題でありました。そのような中、農業においてはサポート役にまわりがちな「農家の妻」である女性たちが協力し、キャベツの6次産業化という村の長年の課題に対して独自の視点で取り組み、様々な関係者を巻き込みながら新たな企画や事業の創出に取り組んできたのが今回の受入先である「むらおもひ」です。むらおもひの前身団体である「妻の手しごと」が開発した「キャベツ酢」や「愛妻ダー」はグッドデザインぐんま優秀賞を受賞したり、ふるさと納税の返礼品として欠かせない存在となっていたり、村の課題に取り組む数々の実績を残す「むらおもひ」の活動は特筆すべきものです。

現在、全国的に若年人口の地方流出が叫ばれる中、孀恋村の状況も例外ではありません。若い世代が「孀恋村で暮らしたい・働きたい」と思えるような地域を目指す孀恋村として、卒業後の地域おこし協力隊員等の雇用にも取り組む「むらおもひ」の活動は、村内の雇用創出という面でも今後の孀恋村をリードする存在として期待が寄せられています。

今回の地域おこし協力隊募集では、孀恋村の抱える課題に対し、①「むらおもひ」と一緒に隊員としてのあなたの経験や知識を活かして取り組みを一層強化していただくこと、②地域の想いをくみ取ってあなた自身も期待を寄せられる存在になること、以上のことを目指す隊員を募集しています。決して簡単なことではありませんが、共に成長してゆける方の応募をお待ちしています。

## 【受入先企業から皆さんへ伝えたいメッセージ】

株式会社むらおもひは、孺恋村に住む農家の主婦4人で立ち上げた小さな会社です。自分たちの大切な故郷である「孺恋村」が、子供たちの世代になっても、人にやさしく住みやすい村であるように、今、自分たちにできる小さな種まきをしています。

今回、一緒に働く仲間を募集している「食堂 きゃべつごはん」は、孺恋村の美味しい野菜をたくさん食べてもらいたい！村の人も、観光客のお客さまも、気軽に集える場所を作りたい！という想いで、2024年11月オープンを目指して準備しています。

孺恋村を選んで来てくださる地域おこし協力隊の方は何かしら孺恋村に魅力を感じてくれたはず！その気持ちが私たちが一緒に働く仲間を募集する上で一番大切にしたいことです。

できることは小さな種まきに過ぎませんが、一緒に孺恋村の未来づくりをしてくれる方、大募集です！



株式会社むらおもひ  
取締役 COO  
河野 のどか

## 【3年間のロードマップ】

### 〈1年目〉

原則、週5日カフェにて勤務

- ・日々のカフェ運営を1人でできるようになることを目標（開店準備、調理、接客、閉店作業）
- ・SNS発信業務も行っていただきます（週5回投稿目標）

※カフェでの業務については担当スタッフによる研修を受け一緒に覚えていきます。

最初から全てを任されることはないので安心してください。

### 〈2年目〉

カフェ勤務のほか、週2日程度（内容に応じて要相談）協力隊卒業後のための活動可。地域おこし協力隊卒業後を見据えた活動の時間が取れます。カフェでの業務は1年目の内容に加え、以下のことを想定しています。

- ・月1回イベントの企画・運営（ワークショップ・ミニマルシェなど）
- ・カフェメニュー開発（皆で相談しながら月1品を目安に新メニュー開発）

### 〈3年目〉

協力隊卒業後の進路を相談しつつ、カフェ業務や卒業を見据えた活動を実施。卒業後、継続してカフェに従事いただくことも大歓迎です！その場合、相談の上、以下の業務もお任せしていきたいと考えています。

- ・カフェ売上管理（経営視点でカフェの運営、売上UPの方法を検討）



食堂  
きゃべつ  
ごはん

## 【1日のスケジュール例（食堂きゃべつごはん開業後）】

8:30 出勤  
| 開店準備  
11:00 開店  
| 店舗営業・翌日仕込み・発注  
16:00 閉店  
| 清掃・片付け  
17:30 退勤

### ※季節ごとに行う業務例

- ・村内イベント出店・企画・運営
- ・ザワークラウトなどの自社製品製造



## 【あなたへのサポート体制】

- ・受入先企業で研修しつつ一緒に働きます。仕事が任せられるようになるまでしっかりとサポートします。
- ・株式会社むらおもひでは、カフェ以外にも様々な事業を行っています。それぞれの現場でのコミュニティを紹介できます。気の合う仲間やお友達づくりに活かしていただけたいと思います。
- ・孺恋村及び隊員との定期的なミーティングを開催します。活動や生活の悩みを孺恋村職員等へ相談できる機会をつくります。
- ・広報誌の掲載や活動報告会の実施など住民に向けて地域おこし協力隊の活動を周知する機会を設けます。
- ・3年後の地域おこし協力隊卒業後の定住を見据えた募集です。3年後の定住に向けた活動もフォローします。
- ・適宜、NPO法人ぐんま地域おこし協力隊ネットワーク（中間支援団体）への相談を行えます。
- ・地域おこし協力隊卒業時の補助金制度（支給条件あり）。
  - ↳ 地域おこし協力隊員等の起業・事業承継に要する経費：100万円/1人
  - ↳ 任期終了後の隊員が定住するための空き家の改修に要する経費：補助率0.5（補助上限額100万円）

## 【卒業後のイメージ】

- ①株式会社むらおもひの社員として、カフェ運営に携わる
- ②株式会社むらおもひの社員として、カフェ運営以外の事業に携わる
- ③村内でビジネスチャンスを見つけて起業する

## 【どんな人が向いてるの？】

特別なスキルは必要ありません！我々も特別なスキルは持っていません（笑）。人柄重視です！！

- ・人とコミュニケーションをとることが好きな方
- ・自分の意思を持ちつつ周囲との調和が取れる方
- ・主体的に行動できる方
- ・料理が好きな方（特別な料理スキルは必要ありません。）
- ・飲食店経営に興味がある方
- ・起業（新規事業立ち上げ）に携わりたい方



## 【どんな働き方をするの？（就業場所）】

- ・カフェ（食堂きゃべつごはん）店舗：孺恋村鎌原地区
- ・加工場：孺恋村大笹地区

※株式会社むらおもひは、モノづくり事業としてキャベツの加工品などの製造・販売ブランド「妻の手しごと」を展開しています。主な働く場所は、「食堂きゃべつごはん」店舗ですが、会社全体の取り組みを知っていただく上で他部門の運営に関わっていただく場合もあります。加工場は、自社商品の製造場所で主にザワークラウトの製造を行っています。

### 〈カフェのイメージ〉

- \*単なるカフェではなく、地域内外の対流が生まれる”コミュニティカフェ”
- \*キャベツや孺恋村の特産品が食べられるカフェ
- \*孺恋村の野菜やお土産物が購入できる直売所兼アンテナショップ

### 〈メニュー例〉

- ・地元野菜たっぷりきゃべつごはんのおすすめランチプレート
- ・キャベツとっちゃんげ
- ・自家製キャベツのディップサラダ
- ・自家製花豆の白玉ぜんざい

※上記メニューは現時点での想定です。今後、あなたのアイデアや意見を反映させる余白があります。

## 【季節ごとの特徴や働き方】

夏：観光客数が多い繁忙期です。カフェの運営業務が主になります。

冬：観光客数が少ない閑散期です。その分、村民や近隣住民向けのイベントやワークショップの開催や地域での知名度向上のための営業活動など足元を固める活動に時間を使えます。

※上記の働き方は一例です。季節ごとに市場が変化する地域です。季節ごとにメリハリをつけて活動し、一緒にPDCAを回していけたらと思います。

## 【副業】

事前に相談の上、業務に支障のない範囲で可能です。

## 【応募してみようかな!と思ったら】

地域おこし協力隊へ着任後に「こんなはずじゃなかった」というミスマッチを防ぐため、以下のような段階を踏んだ採用フローを準備しております。

### 選考の流れ

#### (1) 現地説明会 (Web事前説明含む) への参加 **※参加必須**

まずはお問い合わせいただき、現地説明会に参加して応募をご検討ください。現地説明会では役場担当職員や受入団体とお話しする機会を設ける予定です。地域をご自身の目で直接見ていただき、後に「こんなはずじゃなかった」というミスマッチを防ぐために現地説明会への参加は必須とさせていただきます。疑問な点や不安な点などなんでもお気軽にご相談ください。ご納得の上で本募集にご応募ください。

●Web事前説明 令和6年6月26日(水) 19:30~21:00

●現地説明会 令和6年6月29日(土) 11:00~16:30

#### (2) 第1次選考 (書類)

書類選考の上、合否を文書で通知します。

#### (3) 第2次選考 (面接)

第1次選考合格者を対象に第2次選考を受入先にて行います。詳細は、第1次選考結果通知後にお知らせします。なお、第2次選考に要する交通費等は個人負担とします。

#### (4) 第3次選考 (面接)

第2次選考合格者を対象に第3次選考を孺恋村役場にて行います。詳細は、第2次選考結果通知後にお知らせします。なお、第3次選考に要する交通費等は個人負担とします。

#### (5) 最終選考の結果通知

最終結果については、合否の判定を文書で通知します。選考内容についてはお答えできません。

## 1. 活動概要

- (1) 受入先におけるカフェ運営、特産品メニュー開発、情報発信のノウハウの体得
- (2) 受入先業務及び地域おこし協力隊活動に係る地域活性化活動の実践・参画
- (3) 地域おこし協力隊に関する会議・研修・報告会等への参加
- (4) 村内各種イベントへの参加

## 2. 募集対象

- 下記の条件を満たす方
  - (1) 年齢満18歳以上（高校卒業者以上）から50歳以下
  - (2) 性別は問いません
  - (3) 3大都市圏をはじめとする都市地域等（条件不利地を含まない市町村）に在住の方で、  
孺恋村へ生活拠点を移し、委嘱後に住民票を異動できる方
  - (4) 普通自動車免許を取得している方（採用までに取得見込も含む）
  - (5) パソコン（ワード、エクセル、メール等）の知識を有し、活用できる方
  - (6) 心身ともに健康で誠実に職務を行うことができる方
  - (7) 将来孺恋村内に定住する意思のある方

## 3. 募集人員・活動開始日・就業場所

- 募集人員：1名
- 活動開始日：令和6年10月1日
- 勤務地：株式会社むらおもひ 食堂きゃべつごはん（群馬県吾妻郡孺恋村大字鎌原地内）、  
加工場（群馬県吾妻郡孺恋村大字大笹地内）

## 4. 就業時間等

- (1) 就業時間：午前8時30分～午後5時30分
- (2) 休憩時間：1時間
- (3) 時間外労働：なし
- (4) 休日：水曜日を含む週2日、年末年始（12/29～1/3）  
※シフト制の勤務になります。

## 5. 雇用形態及び期間

- (1) 地域おこし協力隊員として孺恋村長が委嘱します。  
委嘱期間：1年間（年度毎に更新し、最長3年間）
- (2) 社員として株式会社むらおもひが雇用します。孺恋村との雇用関係はありません。  
雇用期間：1年間（1年ごとに更新し、最長3年間）  
※3年後の雇用契約については別途協議します。
- (3) 協力隊員としてふさわしくないと判断した場合等は、委嘱期間中であっても委嘱を取り消すことができるものとします。

## 6. 賃金等

- (1) 基本給：月額210,000円（社会保険料等の本人負担分が控除されます。）
- (2) 昇給：地域おこし協力隊任期中はなし
- (3) 賞与：あり（1.6ヶ月×年2回）

## 7. 待遇・福利厚生

- (1) 株式会社むらおもひの規定に基づき、健康保険・労災保険・雇用保険・厚生年金に加入します。
  - (2) 副業は、株式会社むらおもひの規定に基づき、就業時間外に可能です。
  - (3) 住居は個人で契約いただき、任期中は「孺恋村地域おこし協力隊活動費等補助金交付要綱(※)」の規定に基づき上限月40,000円まで申請可能です。希望があれば、物件や不動産仲介業者をご紹介し住居選定の支援が可能です。(光熱水費及び引越費用は対象外です。)
  - (4) 車両は、自家用車をご用意いただくか個人で借り上げてください。任期中は「孺恋村地域おこし協力隊活動費等補助金交付要綱」の規定に基づき、車両借上料上限月40,000円、燃料費上限月20,000円まで申請可能です。
  - (5) その他、任期中の地域おこし協力隊活動に必要な経費は、任期中は「孺恋村地域おこし協力隊活動費等補助金交付要綱」の規定に基づき申請可能です。詳細はお問い合わせいただくか、孺恋村ホームページにてご確認ください。
  - (6) 応募・転居等に伴う経費については応募者の負担となります。
- (※) 「孺恋村地域おこし協力隊活動費等補助金交付要綱」は孺恋村HPよりご覧いただけます。

## 8. 現地説明会

- (1) 開催日 Web事前説明：令和6年6月26日(水) 19:30~21:00  
現地説明会：令和6年6月29日(土) 11:00~16:30  
※両日ご参加をお願いします。
- (2) 申込締切：令和6年6月24日(月)
- (3) 申込方法：申込フォームより必要事項を入力しお申し込みください。  
(URL) <https://forms.gle/1ynJE3f53NNA6jKr7>



申込フォーム

## 9. 応募期間

令和6年7月10日(水) 書類必着

※ご応募の前に必ず「Web事前説明会・現地説明会」へご参加ください。  
(現地説明会の申込締切：令和6年6月24日(月))

## 10. 提出書類

- (1) 孺恋村「地域おこし協力隊員」応募用紙
  - (2) レポート (①当村協力隊に応募した理由、②村おこしにかかる意気込みや提案、③任期終了後の目標・ビジョンの3点について記載したもの。形式・文字数不問。)
  - (3) 住民票
- ※書類はメール、郵送、またはご持参ください。返却はいたしませんのでお含み置きください。  
メールでの提出の場合、Wordで必要事項を記載し、写真を画像データで添付の上PDF形式で提出してください。印刷した用紙をスキャンしての提出は不可です。  
募集に関する質問は、電話・ファックス・メールまたは郵送でお願いします。

## 11. 応募先及び問合せ先

〒377-1692

群馬県吾妻郡孺恋村大字大前110

孺恋村役場未来創造課宛

電話：0279-96-1257 FAX：0279-96-0516

電子メール：miraisozo(at)vill.tsumagoi.gunma.jp

※(at)を@に変換してメールを送信してください。

担当課：未来創造課

孺恋村公式ホームページ：<http://www.vill.tsumagoi.gunma.jp/>